



|             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| 照<br>会<br>先 | 平成25年2月19日                     |
|             | 熊本労働局労働基準部健康安全課                |
|             | 健康安全課長 後藤孝文                    |
|             | 産業安全専門官 中野健一<br>電話096-355-3186 |

## 平成24年 熊本県の死亡労働災害発生状況

### 労働災害による死亡者18人

熊本労働局（局長 峯 作二郎）は、県下における平成24年の死亡労働災害の発生状況をまとめました。

平成24年の労働災害による死亡者数は18人（速報値）で、過去最少であった平成23年の15人から3人増加しました。

#### 1 業種別発生状況

主な業種別では、建設業7人(前年比3人増)、運輸交通業3人(前年比1人増)、製造業2人(前年比±0)、農林業2人(前年比±0)、商業2人(前年比1人減)となっています。

#### 2 災害の型別発生状況

主な災害の型別では、「墜落、転落」5人(前年比±0)、「交通事故」5人(前年比1人増)、「崩壊・倒壊」3人(前年比1人増)となっています。

#### 3 平成24年の死亡災害の特徴

- (1) 全産業での18人は、平成23年の15人、平成14年の16人に次ぐ過去3番目に少ない人数でした。
- (2) 業種別では、最も多く発生しているのが建設業で、全体の約4割を占めています。前年と比較すると建設業で3人、運輸交通業で1人の増加となりました。
- (3) 災害の型別では、「墜落・転落」と「交通事故」が最も多く、この二つの型で全体の半数を占めています。前年と比べると「交通事故」は前年より1人増加、「墜落・転落」では増減は見られませんでした。
- (4) 「墜落・転落」による死亡5人のうち、建設業で3人（前年比2人増）

発生しました。また、製造業及び林業で各1人の発生でした。

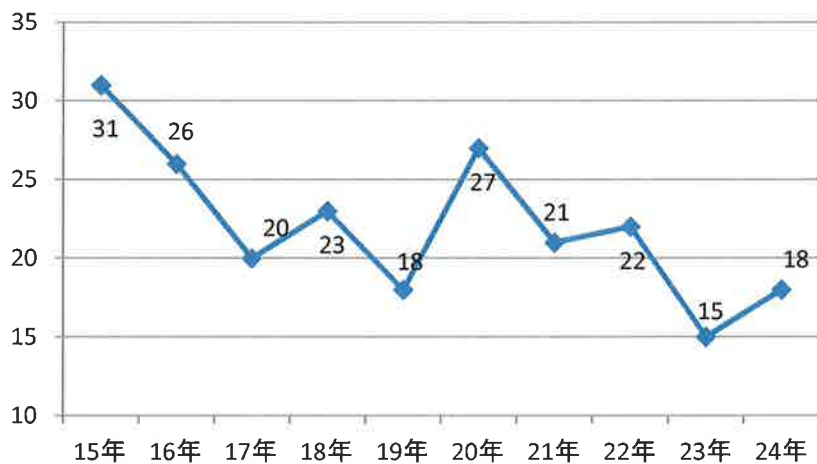
#### 4 熊本労働局の今後の取組

以上の結果、第11次労働災害防止計画（平成20年～平成24年）期間中の死亡者数は103人となり、同計画の目標としていた「第10次労働災害防止計画（平成15年～平成19年）期間中の死亡者数（118人）を20%以上減少させる」ことは達成できませんでした。熊本労働局では今後、死亡災害の多発している建設業、製造業、運輸交通業及び林業を最重点業種として、対策を進めることとしています。

① 業種別死亡者数（熊本労働局管内）

|       | 15年 | 16年 | 17年 | 18年 | 19年 | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 | 24年 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 製造業   | 1   | 3   | 2   | 4   | 4   | 5   | 4   | 5   | 2   | 2   |
| 鉱業    |     | 1   |     |     |     | 1   | 1   |     |     |     |
| 建設業   | 15  | 11  | 7   | 7   | 5   | 6   | 6   | 8   | 4   | 7   |
| 運輸交通業 | 6   | 4   | 4   | 2   | 4   | 7   | 2   | 3   | 2   | 3   |
| 農林業   | 1   | 1   |     |     | 2   | 2   | 2   | 1   | 2   | 2   |
| 商業    |     | 3   | 3   | 4   | 1   | 2   | 1   | 3   | 3   | 2   |
| その他   | 8   | 3   | 4   | 6   | 2   | 4   | 5   | 2   | 2   | 2   |
| 合計    | 31  | 26  | 20  | 23  | 18  | 27  | 21  | 22  | 15  | 18  |

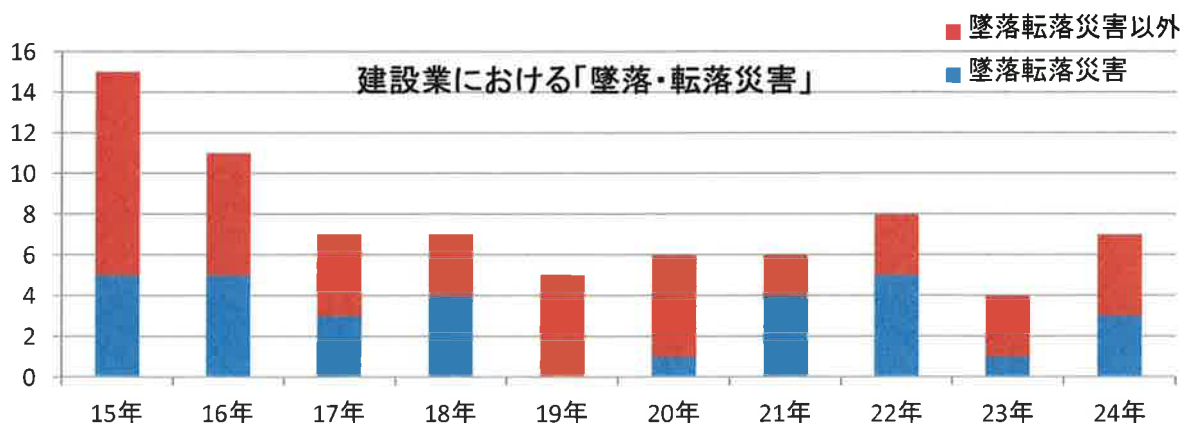
② 全産業における発生状況



| ③ 事故の型別内訳<br>(平成24年) |   |
|----------------------|---|
| 墜落・転落                | 5 |
| 交通事故                 | 5 |
| 崩壊・倒壊                | 3 |
| はさまれ・巻き込まれ           | 2 |
| 高温・低温の物との接触          | 1 |
| 激突され                 | 1 |
| その他                  | 1 |

④ 建設業における死亡者数と、うち「墜落・転落」による死亡者数

|        | 15年 | 16年 | 17年 | 18年 | 19年 | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 | 24年 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 建設業    | 15  | 11  | 7   | 7   | 5   | 6   | 6   | 8   | 4   | 7   |
| 墜落転落災害 | 5   | 5   | 3   | 4   | 0   | 1   | 4   | 5   | 1   | 3   |



| No. | 発生月 | 業種      | 事故の型        | 起因物          | 発生状況   |
|-----|-----|---------|-------------|--------------|--|
| 1   | 1   | その他の建設業 | 交通事故        | 乗用車          | 県外から熊本県内の建設現場に行くため高速道路を移動中、走行車両が横転し、道路側面のコンクリート法面に激突したものの。   |
| 2   | 2   | 道路貨物運送業 | 交通事故        | トラック         | 県外の国道を走行中、雪のためトラックが滑り、車線中央を塞ぐように停車した。タイヤチェーン装着のため降車してトラック横にいた際に反対車線を走行してきたトラックが衝突し、その衝撃で車体に轢かれたものの。              |
| 3   | 2   | 衣服製造業   | はさまれ、巻き込まれ  | 射出成形機        | 古着の選別作業時に、梱包機械(上型と下型の間に衣類等を入れ、圧縮、成形するもの)により、古着と上型の間に挟まれたものの。   |
| 4   | 2   | 土木工事業   | 墜落、転落       | トラック         | トラックの助手席側から車内に置いていた弁当を取る際に、ステップから足を滑らせ墜落したものの。   |
| 5   | 4   | その他     | その他         | 起因物なし        | 過重労働により、出張先の宿泊施設で就寝中に死亡したものの。  |
| 6   | 4   | 道路貨物運送業 | 交通事故        | トラック         | 県外の県道をトラックで走行中、交差点で信号待ちをしていた大型トレーラーに追突したものの。   |
| 7   | 5   | 窯業      | 墜落、転落       | 屋根、はりもや、けた合掌 | 自社敷地内の雑木を被災者がチェーンソーで伐倒したところ、当該伐倒木が隣接する建物に寄り掛って止まったため、被災者が当該建物の屋根に上り、寄り掛った伐倒木を両手で揺すっていたところ、落ちて約5メートルの高さから墜落したものの。 |
| 8   | 7   | 保健衛生業   | 崩壊、倒壊       | 地山、岩石        | 集中豪雨に伴い事業主より早出出勤を命じられた被災者が、自家用車で出勤中に土石流に巻き込まれたものの。   |
| 9   | 8   | その他建設業  | 高温・低温の物との接触 | 高温・低温環境      | 住宅の太陽光発電パネルの設置工事において足場用の資材をトラックから降ろしている最中に倒れ、死亡したものの。被災者が倒れた午前11時頃の気温・湿度は現場に最も近い気象台の観測点で気温34.4度、湿度43%であった。       |
| 10  | 9   | その他建設業  | 崩壊、倒壊       | 機械装置         | 機械装置(縦約150cm、横約60cm、重量約680kg)を台車2台に乗せて、労働者2名にて撤去作業を行っていたところ、当該装置が被災者側に倒れ、突起部分が胸に刺さったものの。                         |
| 11  | 9   | 林業      | 激突され        | 立木等          | チェーンソーにて、全長16.9メートル、直径30センチメートルのシイの木の伐倒作業を行っていたところ、追いつ口から4.1メートルの高さまで縦に裂け折れ、被災者の頭部に激突したものの。                      |
| 12  | 9   | 木造建築業   | 墜落、転落       | 屋根、はりもや、けた合掌 | 木造2階建て新築工事において、2階の梁を取り付ける作業で、梁の上を掛矢を持って移動していたところ、バランスを崩し、高さ3.58メートルの梁から墜落したものの。                                  |
| 13  | 9   | 商業      | 崩壊、倒壊       | フォークリフト      | ボード(1枚約18kg、50枚梱包)をフォークリフトにてトラックから降ろす作業をしていたところ、ボードを留めていたPPバンドが外れ、崩れたボードが対面にいた被災者に激突したものの。                       |
| 14  | 10  | 土木工事業   | 墜落、転落       | 地山、岩石        | 砂防ダム建設工事において、法面の小段でブレーカーを運転していた際、車両もろとも約24メートル下に転落し、車両の下敷きになり死亡したものの。  |
| 15  | 10  | 林業      | 墜落、転落       | 地山、岩石        | 45度から50度の傾斜地で、杉の木に崖被害防止用の枝条被覆をする作業をしていた際、足を滑らせて傾斜地に沿って墜落したものの。<br>墜落高さは垂直にして約30mであった。                            |
| 16  | 11  | 商業      | 交通事故        | 乗用車          | 本社への送金のため徒歩で銀行へ行った帰りに、信号機の無い交差点で発生した乗用車と軽乗用車の交通事故に巻き込まれ、横転した軽乗用車の下敷きとなったものの。                                     |
| 17  | 11  | 土木工事業   | はさまれ、巻き込まれ  | 整地・運搬・積込用機械  | 土砂置場で、ダンプカーの運転手である被災者が、同僚の労働者が運転するドラグショベルに轢かれたものの。   |
| 18  | 12  | 道路貨物運送業 | 交通事故        | トラック         | 県外の国道をトラックで走行中、大型トレーラーと正面衝突したものの。  |